次世代エネルギーがもたらす新しい街づくりの総合展示会

スマートコミュニティ Japan 2014

スマートコミュニティ展　バイオマスエキスポ　次世代自動車展　農業ビジネスソリューション展

詳しくは公式HPをご覧ください！　スマートコミュニティJapan　検索

日本のエネルギー事情は、エネルギーのダウンサイジングとともに再生可能エネルギー利用の拡大を強く求められています。そのカギを握る「スマートグリッド」技術は今や待ったなしの状況で研究開発が進められており、また各地で実証が進むなか、具体的な成果も生まれてきています。

法規制やコストなど、クリアすべき課題はまだまだ多くありますが、人々が快適で安全な生活を望む限り、スマートコミュニティによって実現される街の姿は求め続けられるものだと確信しております。

日刊工業新聞社は2013年にエネルギー、自動車、新産業の創出、そしてこれからの街づくりのソリューションをテーマに5つの展示会を複合的に開催する「スマートコミュニティ Japan」を創設し、好評を博しました。2014年は「スマートコミュニティはビジネスになる」をコンセプトに、各出展者がビジネスの成果をあげられるよう併催事業や来場者誘致に一層力をいれていきます。

本展示会の開催が、未来の街づくり、新産業の展望をひらく一助となることを目指します。
関係各位のご参加を心よりお待ちしております。

前回開催実績

出展規模
出展者数 241 社・団体
開催小間数 653 小間

前回来場者数

42,759名
(全展合計)

全展合計来場者数

開催日	天候	人数(名)
5月29日(水)	雨のち曇	12,505
5月30日(木)	雨	13,752
5月31日(金)	晴	16,502
合計		42,759

出展対象　多岐に渡る業種の企業・団体の皆様のご出展をお待ち申し上げます！

スマートコミュニティ展

● 社会インフラ／システム
スマートコミュニティ、スマートシティ、環境未来都市などを構成するソリューション、電気、独立系発電事業者（IPP）、特定規模電気事業者（PPS）、ガス、通信技術（ICT）、ビッグデータ、上下水道など

● 分散型エネルギーシステム
再生可能エネルギー
太陽光発電（住宅用、メガソーラー）、風力発電（陸上、洋上、浮体式洋上）、ガス発電、海洋温度差発電、波力発電、潮力発電、海流発電、中小水力発電、バイナリー発電 など
熱エネルギー利用
地熱、地中熱、太陽熱、バイオマス熱、太陽熱温水器、水式ソーラーシステム（水式集熱器）、空気式ソーラーシステム（空気式集熱器）、雪氷熱、温度差熱、ヒートポンプ（オープンループ、クローズドループ）、コージェネレーション、空調システム、熱供給・輸送システム など

新設　次世代資源開発ゾーン　天然ガス、LNG、メタンハイドレート、シェールガスなど資源開発に関する技術・取り組み　他

“系統安定化を目指す！”
● スマートグリッド技術
電設技術
パワーコンディショナ、接続箱／集電盤、継電器、電力モニター、電力量計、端子台、電線／ケーブル、漏電検出器、インバータ／コンバータ、開閉器／遮断器、無停電電源装置（UPS）、通信ユニット／モジュール、電流センサ、ガスメーター、電線接続材、耐圧試験装置、キュービクル、変圧器／変換器、監視装置／警報装置、スマートメーター、ガス流量計／整圧器、電線管　など
蓄電システム
蓄電池（NAS 電池、鉛蓄電池、ニッケル水素電池、リチウムイオン電池、リチウムポリマー二次電池、空気二次電池、金属リチウム二次電池）、燃料電池、インバータ、コンバータ、キャパシタ、コンデンサ、その他製造装置　など
制御システム
送電系統広域監視制御システム、蓄電池最適制御システム、ビル・地域内の電池の最適制御システム

“見える化から快適さへ！”
● エネルギーマネジメント
HEMS、BEMS、FEMS、SEMS、EMS、CEMS、デマンドレスポンス、快適さを実現するサービス・アプリケーション、アグリゲータ、サイバーセキュリティ、設備管理システム、課金管理システム、電力コントローラ、通信ユニット、モニター、無線機、診断サービス、各種センサ、各種ソフトウェア　など

● 省エネシステム／製品
ZEB、ZEF、ZEH、高効率照明（有機 EL、LED など）、インターネット家電、高効率空調、冷凍冷蔵設備、高性能建材（ガラス、窓、断熱材）、屋上緑化　など

● 次世代交通システム
エネルギー供給システム、インフラ
EV 充電管理システム、V2H、水素ステーション、車載充電器、EV 用急速充電器、バッテリー交換技術、自動車による電源供給システム、VICS　など
高度道路交通システム（ITS）
安全運転支援、交通管理支援、道路管理支援、環境対策等を支えるIT・ネットワーク通信等の技術・装置 など

第2回 防災・減災対策ゾーン　本ゾーンでは、エネルギー産業に関わらず、企業が取り組むべき防災対策（=BCP）、自治体や一般家庭も取り組むべき備え、モノづくり産業でのサプライチェーンの維持など、「防災 / 減災」を幅広く訴求します。

分散型電源　ディーゼルエンジン、マイクログリッド、コージェネレーション、自家用発電機
災害対策　地震（緊急地震速報システム、耐震技術 など）、火災（火災報知器、消火器、消火システム など）、津波・水害（止水板、ポンプ、防水シャッター、観測・予測システム、洪水対策技術 など）、土砂（土砂・落石探知システム、土のう、GPS・GIS など）、雷害（避雷器、雷防護関連製品、コンピューターバックアップシステム など）、突風・竜巻（気象監視技術、解析システム など）、BCP（事業継続計画）、避難所支援（浄水器、造水機、プライバシー保護関連製品、非常食、仮設テント、災害用トイレ など）、医療・介護支援（救急搬送システム など）、総合防災システム（ライフライン復旧・確保、ハザードマップ、防災コンサルタント など）

バイオマスエキスポ　（主催：バイオマスエキスポ実行委員会）

● バイオマス発電・バイオマス熱利用
プラント設計・製造技術、ガス化技術、熱分解・直接液化技術、加水分解・直接液化技術、加水分解・製造技術、メタン発酵・水素発酵技術、乾燥・炭化技術、下水汚泥処理技術、収集・運搬技術、乾燥技術、破砕・粉砕機、計測・分析技術や機器、木質パレットボイラー、木質ペレットボイラー、木質ペレットストーブ

● バイオマス燃料製造
バイオエタノール製造関連（プラント、ガス化技術、酵素・発酵技術、蒸留、分析・計測・解析関連、破砕・粉砕機、バイオ燃料原材料プランテーション）、バイオディーゼル製造関連（プラント、バイオディーゼル製造装置、グリセリン再利用技術、破砕・粉砕機、分析・計測・解析関連、触媒、添加剤、フィルター、排水処理、ジャトロファ・バーム等の農業プランテーション）、木質固形燃料製造関連（木質ペレット製造、添加剤、破砕機・粉砕機）、他

● マテリアル利用
飼料化、コンポスト（堆肥）化、熱分解、発酵技術、微生物処理技術、乾燥、炭化、下水汚泥処理技術、収集・運搬技術、プラント設計・製造技術・装置、乾燥機、計測・分析技術や機器

● バイオマス製品利用
バイオマスプラスチック、生分解性プラスチック、微生物処理技術、エネルギー回収技術、生分解素材、計測・分析技術、基礎化学原料・素材、バイオ化学品、バイオ樹脂、電気・電子資材、土木・農林資材、各種繊維製品等

● その他
環境都市計画関連（コンサルティング、バイオマス活用アドバイザー、バイオマスタウン、自治体等）、官学関連（大学、研究機関、団体）、海外貿易投資関連（EU、中国、インド、インドネシア、東南アジア、中東、オセアニア等）、排出権取引、CDM コンサルティング、バイオマス産業のための IT ソリューション、他

“異業種のための”農業ビジネスソリューション展

● 植物工場（完全人工光型・太陽光利用型）および関連資材
植物工場本体、本体構成部材（フレーム・栽培ベッド等）、光環境装置（LED、CCFL、蛍光ランプ等）、環境制御装置（温度、湿度、CO_2 等）、冷暖房装置・クリーンルーム・エアシャワー、溶液栽培装置・溶液土耕栽培装置、水処理装置、各種センサー、自動化装置、種子・種苗、農薬・肥料、その他設備・機器・装置

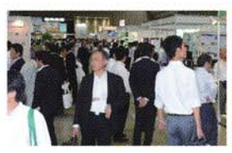
● 農業向IT関連機器・ソフトウェア
栽培管理システム、生産管理システム、遠隔監視システム、経営管理ソフト、システム用デバイス（タブレット等）、その他設備・機器・装置

● 農業向エネルギー機器・装置
ヒートポンプ、太陽光発電、風力発電、バイオマス発電、エネルギーマネジメントシステム、その他設備・機器・装置

● 6次産業化に関する製品・技術
食品加工機械（野菜・果実等）、包装／梱包機械・資材、冷蔵・冷凍機器、衛生管理機器（洗浄・殺菌・消毒等）、物流関係設備・システム、厨房設備、プラント建設・資材、その他関連製品等

● その他
農業関連団体・研究機関、大学・専門学校、地方自治体、金融機関、新聞・雑誌、コンサルタント　等

学術・研究・農業ベンチャー　パネル展示ゾーン
学術・研究機関や農業ベンチャー企業の方が、低コストで出展可能なパネル展示ゾーンです。
技術やビジネスモデルの来場者との新連携実現に向け、ぜひご活用下さい。
備品　A1パネル展示台、カタログスタンド、社名板、貴名受　※ゾーン趣旨と異なるご出展はお断りをさせていただく事がございます　※出展料金は左記備品込の価格となります



次世代自動車展

● 次世代自動車・二輪車
電気自動車（EV）、ハイブリッド車（HV）、PHV、燃料電池自動車（FCV）、水素自動車、クリーンディーゼル自動車、天然ガス自動車（CNG車）、メタノール自動車、LPG 自動車、電動バイク、超小型モビリティ など

過去2回においては、最新のEV、小型モビリティの試乗会を行いました。
今後の研究開発において市場ニーズを聞く絶好のチャンスです！
過去の協力企業　ヤマハ発動機・ホンダ・ブーメラン・山本電機製作所・キョウデン・早稲田大学
※出展と同時に試乗スペースをご希望される場合は、予め事務局にご相談ください。

● 車載用バッテリー

● 駆動システム
環境対応エンジン
HEV システム、EV 駆動システム、クリーンディーゼルエンジン、水素エンジン、次世代ガソリンエンジン（DGI、HCCI など）、減速エネルギー回生システム など
燃料
バイオ燃料、水素燃料、次世代燃料、天然ガス、製造・貯蔵装置 など
モーター
永久磁石同期モーター、誘導モーター、直流モーター、リラクタンスモーター、DCモーター、ACサーボモーター、変速／減速機、モーター制御技術・ソフトウェア など

● 車体軽量化・素材
アルミニウム、マグネシウム、チタン、炭素繊維系複合材料、樹脂系材料、難加工材加工機械・装置・技術、塗料・保護材・めっき　など

出展料金

1小間（間口 2.97m× 奥行 2.97m× 高さ 2.7m）約 9m²につき、下記の通りとします。
なお消費税は、本展開催日の 2014年6月時点の税率を適用いたします。

企業	¥320,000（税込¥345,600）
中小企業※・自治体・公的研究機関・他団体 ※中小企業法に基づく中小企業者をいう。（要書類審査）	¥250,000（税込¥270,000）
大学・高専などの学校	¥100,000（税込¥108,000）
バイオマスエキスポ　パビリオン出展 (1小間：2m×2m)	¥150,000（税込¥162,000）
学術・研究・農業ベンチャー　パネル展示ゾーン ※農業ビジネスソリューション展のみ	¥100,000（税込¥108,000） ※備品代込

出展申込締切日

2014年 2月 28日(金)　※ただし、予定小間に達した場合、申込期限前でも申込を締め切らせていただきます。

※「スマートコミュニティ」は株式会社スマートコミュニティの登録商標です。

お問合せ事務局　「スマートコミュニティJapan2013」事務局 日刊工業新聞社 業務局イベント事業部
〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町 14-1　TEL：03-5644-7221　FAX：03-5641-8321　E-mail：j-event@media.nikkan.co.jp　URL：http://www.nikkan.co.jp/eve/smart/